

守山まるごと活性化 議事要旨

作成日: 9月20日

作成者: 小嶋 隆弘

会議名: 平成28年度 第2回Dプロジェクト(ほたる祭り・イベント推進プロジェクト)会議

日時: 平成28年9月15日(木)

場所: 玉津会館 学習室1

出席者: 荒木勝司、谷口喜久、田中光一、本郷みちる、眞田善之

出席者(行政): <玉津会館> 富田館長、小嶋 <文化財保護課> 福島主任

使用資料:

議題

1. ホタル飛翔状況調査の報告について
2. 学区民のつどいについて
3. 啓発看板について

会議要旨

内容

1. ホタル飛翔状況調査の報告について

(1) 調査結果について

- ・事務局でプロジェクトメンバーが今年度調査した飛翔状況調査を取りまとめ報告を行い、意見交換を行った。
- ・赤野井では、昨年と比べ川にカワニナの数が増え、それが影響したのか、飛翔数が減少した。
- ・矢島の三反田川では、(要因は分からないが)昨年と比べ大幅に増加した。
- ・石田では、細い水路のみ飛翔が確認でき、石田川では確認できなかった。また、飛翔数はわずかであり、これは以前に町内で飼育している人がいて、その名残ではないかと感じた。
- ・十二里では昨年と比べ、やや飛翔数が減少した。
- ・他県のある一級河川には守山と同様にゲンジボタルが発生するが、守山のホタルはその半分くらいの大きさに感じられ、地域によって大きさが違うのかと思って調査をしていた。→ホタル成虫の大きさは幼虫の際にどれだけ餌を食べたかが関わっている。

(2) 今後の調査について

- ・ホタルは夜、3回飛翔するといわれている。(午後8時から9時、11時前後、午前2時前後)現状、調査時間はばらばらで今の調査結果が正しい飛翔数を示しているとはいえないため、調査時間を午後8時から9時までにするなど、統一して調査はしていくべきである。→毎日、午後8時から9時に毎回行けるかどうかは難しいとの意見あり。
- ・小学生に調査してもらうのはどうか。ただし、家の前に川が流れている高学年の児童のみを対象とする。→現状、飛翔状況が確認できている箇所は一部だと思われる。新たな飛翔場所が意外な場所で見つかる可能性を考慮し、今後検討していく。

2. 学区民のつどいについて

- ・玉津まるごとパネルを展示し、その中に今年度の5月に行ったホタル学習会 & 観賞会等の活動写真を展示、また飛翔状況調査の結果の展示を行う。

決定事項

学区民のつどいでの展示内容の決定
啓発看板の作成決定

次回以降について

啓発看板のデザインについて、次年度に向けた協議について

会議要旨

内容

3. 啓発看板について

- ・制作を行う。デザインについては、事務局で今回提示したものを修正して、次の部会で確認し、完成を目指す。
- ・設置場所をあらかじめ決めず、制作したものを何枚か各自治会へ提供し、各自治会の判断で設置をしていただく。

4. その他

- ・最終的な着地点はどうか→イベント(ホタル祭り)を行うのが最終的な目標である。ただし、現状、厳しい状況にある。
- ・ホタル学習会&観賞会は好評であったため来年も継続したい。→今年度は赤野井で行ったが、次年度は矢島で行いたい。その次は石田、十二里でも将来的には行っていきたいとのこと。
- ・他学区との情報交換について→守山学区と吉身学区がホタルに関するプロジェクトをまるごとで取り組んでおられるが、玉津学区の場合はまだ形が整っていないため、もう少し整えてから検討した方がいいのではとのこと。
- ・飛翔調査における小学校児童への協力について→行うのであれば、条件を整理し、小学校と綿密に話合う必要あり。(午後8時から9時まで、保護者同意は必須等)